

2025年8月 前橋空襲から80年

前橋空襲の悲劇を描くミュージカル  
あの感動をもう一度!

まえばし市民ミュージカル

# 灰になつた街

プレ公演：2025年3月23日（日）13時30分～15時  
会場：前橋市中央公民館3階ホール（観覧無料）  
（先着200名・事前申し込み優先）

プレ公演開催日に8月の本公演  
チケットを販売します。

観覧申し込みは、  
右のQRコードもしくは  
下のお申し込みフォームから  
お願いします。




<https://forms.gle/mhitrJYB4GSdofGq5>

本公演：2025年8月2日（土）13時30分～17時  
8月3日（日）13時30分～17時  
（ダブルキャスト2回公演）

会場：昌賢学園まえばしホール大ホール

「灰になつた街」ストーリー

脚本・演出 / 新 陽一  
作曲 / 神山 奈々  
編曲・演奏 / 菊地 友夏  
振付 / 勝見 由佳

主催：まえばし市民ミュージカル実行委員会  
共催：前橋市・前橋市まちづくり公社  
協賛： 理研鍛造株式会社  
株式会社コシダカホールディングス

お問い合わせ：まえばし市民ミュージカル実行委員会  
090-2202-2611（大谷）

昭和16年12月、真珠湾攻撃大勝利の報に、日本中は沸き返っていた。それは関東の一角、群馬県前橋市も例外ではなかった。子どもや大人達の活気で賑わいを見せる桑町商店街の人々。日夜研究に明け暮れる理研研究室の研究員達。そして、少女らしい夢を見ながら健気に学校生活を送る前橋高等女学校生達……。しかし、昭和17年も半ばを過ぎると戦局はすでに陰りを見せ始め、全ての資源が不足していきただけでなく、人々の生活を瞬く間に圧迫していった。そんな過酷な状況の中、理研研究員達が考え出したのは奇想天外な新兵器だった。昭和20年8月5日夜、B29の大編隊が前橋の街に襲いかかろうとしている。大混乱に陥る桑町商店街。空襲のさなか、女学生、研究員、街の人々は……。焼け跡の中、彼らに残された希望とは……

本作品は、昭和20年8月5日の前橋空襲の悲劇をテーマとしたミュージカルです。内容はフィクションですが、史実を基に組み立てられています。およそミュージカルらしからぬシリアスな内容ではありますが、笑いあり、涙あり、ロマンスありの楽しく心ときめく場面もあります。